
十三回 チキチキ!! 何でもありなお話作ってみよう 大大会 ~ ~ ~ ワ ~ !! ドンドンパフパフ

琉叶

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

銀魂 第二十三回 チキチキ！！ 何でもありなお話作ってみよう
う 大会~~~~~ ワ~~~~!! ドンドンパフパフ

【Nコード】

N7005Y

【作者名】

琉叶

【あらすじ】

「これ話として成り立ってんのか？」
「僕達を書くよりはましたと思いますよ？」
「いや、私たちが絶対うまく書けるアル！」
「そうだなよな〜ジャンプ読み続けて二十年の俺だったらこんくれ
ーのモンは朝飯前・・・いや、パフェ時前だ！」
「い、いや二人とも落ち着いて・・・」
「そうと決まれば早速話を書くネ！」

などと言つ後書きの続きを見たいと言つてくれる方がいたので、と
りあえず連載を！見たいなノリで書いています。

とりあえず前置き？（前置き）

「これ話として成り立ってんのか？」

「僕達を書くよりはましだと思いますよ？」

「いや、私たちの方が絶対うまく書けるアル！」

「そうだなよな〜ジャンプ読み続けて二十年の俺だったらこんくれ

ーのモンは朝飯前・・・いや、パフェ時前だ！」

「い、いや二人とも落ち着いて・・・」

「そうと決まれば早速話を書くネ！」

なんて本当に実現するなんて・・・

この世は何があるか解ったもんじゃありませんね^^

とりあえず前置き？

はい。

なんだかんだで司会進行役をやらせてもらう銀ちゃんです。

因みに司会はめんどくさいんだが？

なんかこの作者が俺を是非ともって話しでな？

てなことなんで、この俺が司会進行役に任命されてしまいました〜
（つたく。こんなめんどいのは新人にでもやらせときゃ良いもんな
のによ〜ハアアアア）

まあとりあえず、この大会に出ることになった選手を紹介していきたい
と思います。

まず一番初めはこの俺、坂田銀時が話し作りをします。

「よろしくー」

「ちよっ、銀さん真面目に司会してくださいよ！そんなことなら僕が変わっちゃいますよ！？」

なんか眼鏡しほちの音が聞こえたと思うが気のせいだ。

てが変われるもんならこんなめんどくせー役かわってやりてえよ。

話しそれたから一旦戻しまーす。

銀さんのお次、二番手の選手は・・・

「銀ちゃん銀ちゃん！これなんでもありってホントアルか！？なら
で が を・・・・・・・・な話を私は書くアル！」

放送禁止用語ばかり並べているこの神楽さんです・・・・・・・・

「・・・・・・・・てか真面目にやれよ神楽！！こんなんじゃまともに話しますまねえじゃねえか！」

「何言ってるアルか！私は一生懸命考えてるアル！
放送禁止用語って大人が勝手に決めてるだけアル！
子供が普段から口にするような語句まで最近じゃ放送禁止用語ネ！
そんなんで一体どうやって話し作れって言うアルか！？」

「二人とも落ちついてくださいよ。このままじゃ本当に先に話が進みませんって（呆）」

「ああ〜。本当に眼鏡しんぼちは地味なうえに空気が読めないアルなあ〜」

「たくうるせえな眼鏡しんぼちわ。わーたよ、次行きやーいーんだろ？行きやーよ」

「……………二人ともさりげに眼鏡と書いて新八って言ってません？」

「そりゃあれだろ？幻覚だ」

「オタクで眼鏡&地味なうえに幻覚を見るって……………本当に救われない奴アルナ」

「オタクなめんなよオオオオオ！ていうか！なんでいつもボ（割り込み）

後ろでなんかゴチャゴチャやってますが気にしないで行きましょー！

はい。

次の選手は……………

「ゼーハアーゼーハアー……」

先程から何故かは解りませんが荒い息をしている志村新八さんです。

一応今んとこいる選手の紹介を終わります。

ちなみに作者が選手を後から増やすそうですから。

本当にうちの作者はいらん事ばかりしやがって……

……マイクのテスト中。 マイクのテスト中。

作者：銀時様聞こえますかあ？

！？この声は作者！

作者：聞こえていらっしやるようですね^^

ではお願いがあります。

これが終わったら銀時様の好きなものを何でも差し上げますから頑張つて真面目に司会進行役をやってくださいませんか？

もちろんですか閣下！

作者：銀時様らしいですね^^

それでは後の事をお願いします。

この話を書いている神に頼まれたためこれからは真面目にしていきたいと思います！

「銀さんって本当に扱いやすいよね・・・」

「良い大人がみっともないアル」

それでは今日の所は今いる選手だけの発表で終わりたいと思います。

「無理やリアルな」

うっさいぞ神楽。

あとで肉まん六つ買ってやるからおとなしくしてろー

「ホントアルか！？その言葉忘れるなよテンパー！」

ああもう解ったから。

じゃあおめえら。

いっせいのーでびびるべしぞ？

「はー」「はー」

いっせいでー！

「「「次回をお楽しみに！」」」

とりあえず前置き？（後書き）

皆さんからじゃんじゃん感想もしくはこのキャラを出して！
というご要望をお待ちしております。
ていつか募集しております。

大体のキャラクターが出揃いましたら皆さんから投票してもらいたい
と思います。

五話ずつに一回は投票カッケを発表したいと思いますので投票お願
いします！

投票方法はいたってシンプル！

好きなキャラクターに好きなだけ投票しちゃってください！

何度でも投票してくれて構いません！

キャラクターも一人とは言わず何人でも入れてくれて構いません！

感想のほうに投票をお願いします^^

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7005y/>

銀魂 第二十三回 チキチキ!! 何でもありなお話作ってみよう 大大会~~~~ワ

2011年11月21日06時54分発行